

安田川、伊尾木川水方地點表

順位	河川	番地點	取入口	放水口	水量	落差	馬力數	亘水路長	流域面積	發電率	年平均馬力數	等級
一一三	安田川	一	高知縣安藝郡中山村瀬切	同郡中山床	湯水 六三 低水 一〇四 平水 一六三	三一	二、一七五 三、五九〇 五、六二七	三、〇〇〇	四、四三	一〇〇・〇 九三・七 八四・二	二、一七五 三、三六四 四、七三六	甲
一一四	伊尾木川	一	高知縣安藝郡東川村大井西ノ川	同郡東川井	湯水 五五 低水 一〇三 平水 一六三	一四〇	八五五 一、六〇一 二、五三三	一、五〇〇	五、三三	一〇〇・〇 九三・一 八三・二	一、五三三 一、五三三 三、一〇七	甲

順位一、一一四 伊尾木川ノ屈曲ヲ利用スルモノニシテ  
 右岸ニ取入レ開渠延長約八五〇間、隧道延長約六五〇間ト  
 ス用水ハ三反歩ノ水田ヲ灌漑スル必要アルノミ  
 二地點トモ沿岸ニ軌道開通セルヲ以テ運搬ニハ甚タ便  
 ナリ且地勢著シク急峻ナラサルヲ以テ工事ニ甚シキ困難  
 ナキモノト認ム

## 第二十六章 物部川水系

### 第一節 概説

地形 本水系ハ安藝山地ノ西部ニ位スル流域ニシテ高  
 知縣香美郡ノ大部ヲ占メ東北ハ阿波ノ國界ヨリ西南ハ土

佐灣ニ連テリ面積三二・三方里ヲ有ス。其ノ北部、西部ヲ  
 劃スル山脈ハ劍山山脈ニシテ劍山ノ西方ナル白髮山(一、七  
 七〇米)、三嶺(一、八九四米)、天狗森(一、八一三米)等ノ高峯ハ阿、土  
 國境ニ崛起シテ吉野川流域ニ相對シ本山脈ハ西南ニ走リ  
 テ香美、長岡ノ二郡ヲ境ス東方ニハ石立山(一、七八〇米)、赤城  
 尾山(一、四三六米)ノ連嶺ヲ隔テテ那賀川流域ニ相對シ香美  
 安藝二郡ノ境上ニ連互スル山脈ハ本流域ノ南ヲ劃シテ安  
 藝、伊尾木ノ二川ト分水ス而シテ其ノ中間ニハ劍山山脈ノ  
 支脈西南ニ走リテ之ヲ二箇ノ流域ニ分テリ南ハ榎山村ノ  
 一圓ヲ包括シテ支川榎山川流域面積一一・四二方里ヲナシ  
 北ハ上誼生村ノ大部ヲ抱キテ支川久保川流域面積七八七  
 方里ヲ成ス共ニ本水系ノ主要ナル水源地ニシテ流域内ハ

一般ニ高嶽重疊シ而モ急峻ニシテ平地少ナシ

地質 劍山山脈ニ沿ヒテ古生層帶狀ヲナシ横山川ノ大  
柄ヨリ岡ノ内ニ至ル附近ニ多少ノ古生層ヲ見ルモ他ハ概  
ネ中生層ニ屬シ主トシテ白堊系發達ス

地目面積表

河川名	地目	耕地		山林		合計
		宅地	原野	針葉	闊葉	
横山川 (岡ノ内測水所以上)	面積(方里)	〇.〇〇	〇.〇〇	一.一七	五.五五	六.七二
	同 百分率	一.三三	〇.七五	一六.六六	八〇.〇〇	一〇〇.〇〇
久保川 (地盤取入口以下)	面積(方里)	〇.〇〇	〇.〇〇	一.〇〇	五.〇〇	六.〇〇
	同 百分率	〇.〇〇	〇.〇〇	一六.六六	八〇.〇〇	一〇〇.〇〇

鬱蒼タル天然林ヲ見ル、横山川ノ南分水嶺ナル桑ノ山官林  
ハ針葉樹ニ富ミ良林ナルヲ以テ目下伐採中ナリ沿川ノ山  
腹ハ民有林ニシテ植林セル所アルモ濫伐ノ爲樹木ノ無キ  
所多シ大柄以下物部川ノ沿岸ハ山林状態甚タ不良ナリ

氣象状態 雨量ハ頗ル多ク横山川流域ニテ四、〇〇〇耗、  
久保川流域ニテ三、〇〇〇耗内外ヲ示シ物部川ノ下流部ニ  
於テ尙二、五〇〇耗ヲ下ラス。氣温ハ山間部最冷地ニ於テ  
平均一三度内外ナリ

第二節 横山川久保川

一河川狀況 横山川ハ吉野川水系祖谷川トノ分水嶺ナ  
ル一七〇〇米内外ノ高峰ニ發シテ南ニ向ヒ大字別府ヨリ  
西南ニ轉シ杉熊谷桑ノ川舞川等ノ小流ヲ左岸ニ合セテ大  
柄ニ至リ、右支久保川ト合ス此ノ流路約八里ナリ

久保川ハ三嶺ノ南面ニ發シ數多ノ溪流ヲ合セテ西南ニ  
流下シ五王堂ヲ過キ柳瀬ニ於テ右支楮佐古川ヲ容レ大柄  
ニ至リテ横山川ト合ス此ノ流路約六里ナリ

横山川ハ深溪ニシテ斷崖ノ間ヲ流下シ河岸河床ニ岩盤  
起伏シテ急湍深淵ヲナス流下勾配ハ別府岡ノ内間六五分  
ノ一岡ノ内大柄間七〇分ノ一ニシテ流路ノ曲折頗ル多  
シ

久保川ハ概シテ谷稍開ケ岸低ク緩ニシテ河幅廣ク河床  
ニ砂礫ヲ堆積ス流下勾配ハ五王堂ヨリ下流約一里ノ間平  
均五〇分ノ一ナリ

横山川ハ兩岸ノ地盤良好ニシテ河床ノ變化移動スルコ  
ト寡キモ久保川ハ概シテ地質軟弱ニシテ河床ノ安定期シ  
難シ

流量ハ一般ニ冬季最濁水ヲ來シ秋季モ亦稍濁水ニ近ク

春季ヨリ初秋ニ互リテハ高水若ハ低水多ク最大洪水期ハ

物部川流量表

大正八年流量ハ大正九年一月一日ヨリ二月二  
十九日迄ノ資料ヲ充當シテ査定セルモノナリ

順位	舊順位	河川	測水所	流域面積	流量				流域一方里當流量					
					年次	最大	平均	低水	濁水	最小	最大	平均	低水	濁水
二九八	七四	物部川	高知縣香美郡横山村岡ノ内	六九〇	大正八年 三月ヨリ 一、一〇〇	一、一五	一〇八	七三	五四	一、六〇〇	三、一五	一、五七	一〇四	七六
					大正九年 一、〇〇〇	一〇四	一〇三	七九	三七	二、九〇〇	二、九六	一、八〇	一、一四	一〇六
					大正十年 一、六〇〇	二、六七	一三三	六九	六三	二、三〇〇	三、六七	一、九一	一、〇〇	九二
					大正十一年 一、二〇〇	一〇八	一三三	七一	四三	一、六八〇	三、〇三	一、七六	一〇六	六二
					平均	一、〇〇〇	一〇八	七三	五四	一、六〇〇	三、一五	一、五七	一〇四	七六

二、水利及治水 横山川ハ其ノ沿岸ニ多少ノ耕地ヲ有ス  
レトモ之カ灌溉ニハ多ク溪流ヲ引用セリ久保川ニハ簡易  
ナル堰ヲ設ケテ本川ノ水ヲ引用スルモノ二、三アルモ其ノ  
使用水量ハ數フルニ足ラス。兩河川共道路通セサルヲ以  
テ流木ハ隨時ニ行ハレ民有林ヨリ流下スルモノ久保川ニ  
於テ年約三、〇〇〇石、横山川ニ於テ五、〇〇〇石ヲ算ス又横  
山川ニ於テハ桑ノ川ノ上流ヨリ岡ノ内ヲ經テ大柄ニ至ル

物部川、久保川水力地點表

落差ニ\*ヲ附セルハ概定數ナリ

順位	河川	番地點	取入口	放水口	水量	落差	馬力數	水路長	流域面積	發電率	年平均馬力數	等級
一一、二五	横山川	一	高知縣香美郡横山村別役下土井	同郡内横山村川口	濁水 四七 低水 七九 平均 一三五	三二〇	一、六六九 二、八〇六 四、七九五	二、一〇〇	四、四八	一〇〇.〇 六四.五 二六.三	一、六六九 二、八〇六 三、九一六	一級

間軌道敷設セラレ主トシテ官材ヲ搬出シツツアリ是等ハ  
總テ大柄ニ於テ筏幅四尺、長サ一四尺ニ編成シ物部川ヲ流  
下スルモノニシテ年額約三一、〇〇〇石ニ及フ。其ノ他惡  
水、漁業、舟楫等ノ關係ナク許可水力地點トシテハ久保川支  
流楮佐古川ニ大柄水力電氣株式會社及物部川支流河内川  
ニ香美電氣株式會社ノ小發電所ヲ有スルノミナリ

三、水力地點 選定水力地點數四其ノ馬力數ハ左表ノ通

順位	河川	番地 番號點	取入 口	放水 口	水量	落差	馬力數	巨水 長路	流域 面積	發電 率	年平均 馬力數	等級
一、二六	横山川	番外	高知縣香美郡横山村 阿ノ内	同 郡 小横山村 濱	湯水 七〇 低水 一一六 平水 一九九	* 三三〇	一〇、一〇〇 一、六七四 二、八七二	二、〇〇〇	六五八	一〇〇・〇 九四・〇 八二・七	一〇、一〇 一、五九二 二、三三六	甲
一、二七	同	二	高知縣香美郡横山村 小濱	同 郡 横山村 大橋出合	湯水 七九 低水 一三一 平水 二二四	二二〇	一、八四一 三、〇五四 五、二二二	二、三三五	七四三	一〇〇・〇 九四・五 八二・七	一、六四一 二、六六六 四、二六六	甲
一、二八	久保川	三	高知縣香美郡上葦生村 五王堂	同 郡 上葦生村 安丸立花	湯水 六〇 低水 九九 平水 一七〇	一八七	一、二四五 二、〇五五 三、五二九	二、一〇〇	五、六二	一〇〇・〇 九四・五 八二・七	一、二四五 一、九四三 二、六八三	甲

ニシテ許可水方地點(支流ノ地點ヲ除ク)ナシ

水力地點ノ説明

順位一、二一五 横山川ノ屈曲ヲ利用スルモノニシテ左岸ニ取入レ開渠延長約一、〇六〇間、隧道延長約一、〇四〇間トス

順位一、二一六 横山川ノ左岸ニ取入レ開渠延長約一、四

〇〇間、隧道延長約六〇〇間ヲ開鑿ス

順位一、二一七 横山川ヲ横斷シテ堰堤ヲ築キ水位ヲ約

一二尺高メテ右岸ニ取入レ開渠延長約一、四八五間、隧道延長約七四〇間ヲ開鑿ス

順位一、二一八 久保川ノ左岸ニ取入レ開渠延長一、二八

〇間、隧道延長約八二〇間ヲ築造ス利用水量ハ順位二九八

測水所ニ於ケル調査ノ結果ニヨリ推定セリ

以上四地點トモ用悪水ニ關係ナシ、流水ニ關シテハ順位一、二一八ハ車道通スルヲ以テ運搬ニハ馬車ニ依ルヲ得ヘク、順位一、二一六及一、二一七ニハ軌道アルヲ以テ其ノ便ヲ借り得ヘシ然レトモ順位一、二一五ニハ未タ道路ノ開通ナキヲ以テ利用ニ際シテハ適當ナル設備ヲ講シ之カ流下ニ支障ナカラシムルヲ要ス

## 第二十七章 仁淀川水系

### 第一節 概説

地形 本流域ハ其ノ形東西ニ長ク長方形ヲナシ面積一